

2026年6月

## 第45回麻布学園昭和38年卒同期会の報告

開催日時：2026年5月26日（火） 12：00～14：00

会場：アルカディア市ヶ谷（私学会館）

梅雨入り前の初夏、74名の仲間と同伴者3名が集まり恒例の同期会が開催されました。

はじめに司会の飯沼健雄君が開会を宣言し、そのあと物故者の名前を読み上げて、全員で黙祷をしました。物故者は、合田勝君（21.10.27 逝去）、下江信太郎君（25.8.14 逝去）、齋藤保彦君（25.10.4 逝去）、嶋田駿太郎君（25.11.21 逝去）、藤川元紀君（26.1.26 逝去）、野口洋一君（26.2.2 逝去）、山口寛夫君（26.3.10 逝去）、渡会弘恭君（26.3.22 逝去）及び増田陸奥夫君（26.5.2 逝去）です。

続いて昭和48年卒の麻布学園理事長の吉原毅さんから「正門西に隣接するマンションとその敷地を購入してきた経緯」についてのお話があり、麻布学園の財政の健全化と今後の敷地利用の拡大が見込めるとの内容でした。

引き続き、吉原毅さんの発声で乾杯し、食事・歓談に移りました。

歓談・会食の最中、谷垣禎一君と氷上信廣君のスピーチがあり、その後遠路から参加してくれた今泉晋君、岩田強君、坂口徹太郎君、佐野俊夫君、および山室誠君のスピーチがありました。

その後、君子の交わり「あざぶ道」と題する相撲甚句を作詞者の下家義久君が披露しました。歌の節々では全員で「アー ドスコイ ドスコイ」の合いの手を入れ、和やかな雰囲気でも盛り上がりました。

会も終盤に近づく頃、常任幹事の萩原優治君から、来年は最後の会となるので、集合写真を撮る予定であるとの話がありました。

最後に次年度の幹事が壇上に上がり、紹介を受けました。

2027年幹事は、新年度の幹事探しが難航し、飯沼健雄君と畑和徳君が今年に引き続き務めることとなり、田中郁夫君と河尻三千男君が新たに加わります。

締めは、恒例の森孝君のリードによる校歌斉唱で閉会となり、来年の第46回同期会での再会を約して家路につきました。